

相模湖 MORIMORI で駐車場混雑×来場者属性×生成 AI のデータ活用実証実験を開始 ～「TRASCOPE-AI」×「MAIDOA AI ASSIST」で実現するデータドリブン～

丸紅 I-DIGIO グループ・アドバンスドインテグレーションセグメント(セグメント CEO:山中 茂生)の丸紅ネットワークソリューションズ株式会社(代表取締役社長:佐藤 由浩)は、相模湖リゾート株式会社(代表取締役社長:鈴木 康弘 以下、相模湖リゾート)と共同で生成 AI(LLM^{*1})を活用した、駐車場混雑×来場者属性におけるマーケティング活用に向けたデータ活用実証実験を開始します。

近年、企業戦略において「データ活用」の重要性は広く認識されており、データに基づいて意思決定を行うデータドリブン^{*2}な経営・業務運営が標準的な考え方として浸透しています。

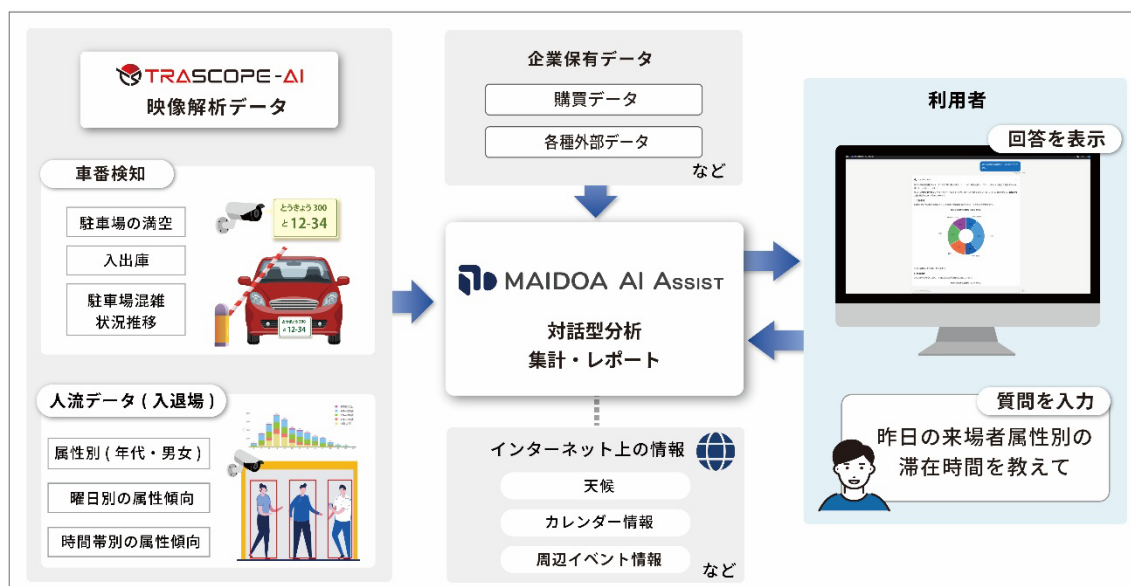
相模湖リゾートでは、商業施設「相模湖 MORIMORI」において、以前より「TRASCOPE-AI^{*3}」による車両・ナンバープレート検知を活用し、駐車場混雑状況推移データを分析することで、出庫渋滞への対応における業務効率化やお客さまサービスの向上に取り組んできました。一方で、より多角的なサービス向上やマーケティング施策の強化といった経営課題に対して、より広範なデータに基づいてアプローチしたいというニーズが高まりました。

本実証実験は、相模湖リゾートが従来「TRASCOPE-AI」を活用して蓄積してきた各種データと、同社が保有する販売データなどを、生成 AI(LLM)を活用したデータ分析基盤である「MAIDOA AI ASSIST^{*4}」と連携し、データ連携・分析精度および業務・マーケティングへの活用効果を検証します。

既設の車両検知カメラおよび新たに設置する来場者属性検知カメラから取得した映像をもとに「TRASCOPE-AI」で解析することで生成される、駐車場の満空・入出庫情報や駐車場混雑状況推移データ、個人を特定できない形で集計した来場者属性データに加え、天候、カレンダーや周辺地域でのイベント情報などの外部データを「MAIDOA AI ASSIST」に連携します。これにより、対話形式による簡便な集計・抽出・横断的な分析を実現し、マーケティングに有効活用できるアウトプットを創出します。専門的な知識がなくても各データの相関関係を可視化し、より多角的な分析を実現します。季節ごとのイベント企画や、よりお客さまにご満足いただけるサービスに向けた施策立案などが期待され、新たなビジネス視点の創出にも寄与します。

丸紅 I-DIGIO グループは、本実証実験のシステム提供と IT コンサルティング、データ活用支援を

通じて、相模湖リゾートのデータドリブンな業務運営を総合的に支援します。



<システムイメージ>

丸紅 I-DIGIO グループは、今後も AI やネットワーク技術を活用したソリューションの提供を通じて、お客さまのビジネス発展に貢献していきます。

製品サイト

MAIDOA AI ASSIST: <https://www.marubeni-idigio.com/product/midoa-ai-assist/>

TRASCOPE-AI: <https://www.marubeni-idigio.com/product/solution/ai-iot/trascope-ai/>

※1 LLM: 膨大なテキストデータを学習し、人間が使う言葉を理解・生成することに特化した人工知能技術の一種。正式名称は「Large Language Models」の頭文字をとったもので、大規模言語モデルとも呼ばれる。

※2 データドリブン: 直感や経験だけに頼るのではなく、売上実績やアクセスログ、アンケート結果などの客観的なデータを収集・分析し、その結果を根拠として方針決定や業務改善を行う考え方・手法。データに基づいて計画・実行・検証のサイクルを回すことで、意思決定の再現性と精度を高め、勘や思い込みによる判断ミスを減らすことが目的。

※3 TRASCOPE-AI: 丸紅 I-DIGIO グループが提供する映像解析 AI ソリューション。人と物体の判別、人数や属性(年代・性別)の計測、車両やナンバープレート情報など、カメラから取得した映像

を AI で解析し、その結果をさまざまな用途で利用することが可能。

※4 MAIDOA AI ASSIST: 丸紅 I-DIGIO グループが提供する LLM データ分析基盤ソリューション。
「TRASCOPE-AI」で取得したデータを中心に、顧客が保有する各種データやインターネット上の情報を参照し、データ分析を実行する。LLM との対話形式であるため、複合的な分析結果を手軽に取得することが可能。

【丸紅 I-DIGIO グループについて】

丸紅 I-DIGIO グループは、丸紅株式会社の ICT 領域における事業会社グループとして、以下の 4 事業セグメントに注力し、商社の強みである幅広い顧客基盤とネットワークを生かした成長戦略を推進しています。

製造ソリューションセグメント: 製造業向けソリューション

流通・産業ソリューションセグメント: システム開発およびコンタクトセンターソリューション

デジタルソリューションセグメント: ネットワーク・ストレージ・クラウド・セキュリティ領域のソリューション

アドバンスドインテグレーションセグメント: IT 基盤領域の設計・構築・運用

ホームページ: <https://www.marubeni-idigio.com/>

<お問い合わせ先(プレス関係者窓口)>

丸紅 I-DIGIO ホールディングス株式会社

コーポレートセグメント コーポレート改革推進本部

マーケティング & コミュニケーション部 広報課

〒112-0004 東京都文京区後楽 2 丁目 6 番 1 号 住友不動産飯田橋ファーストタワー

電話: 03-4243-4040

<製品に関するお問い合わせ>

丸紅 I-DIGIO グループ アドバンスドインテグレーションセグメント

エンタープライズ事業本部 ストラテジックサービス事業部 IT ビジネス推進課

電話: 03-4512-3200

*文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

*ニュースリリース記載の情報は発表日現在の情報であり、予告なく変更される場合があります。